

自立のための計画

集中改革プラン（変更第2回）

平成23年9月30日

高知県本山町

「集中改革プラン」変更について

○ 変更目的（第2回）

平成21年9月に第1回変更した集中改革プランを実行するなかで、一般職の早期退職者増加により、職員負担が増加するとともに制度改正等への対応、地方分権が進むなかでの少子高齢化により、住民サービス向上、福祉対策の多様化に伴う充実などが住民より強く求められてきた。これらから今後における制度対応並びに本町が持続するための人材育成が今日の喫緊の課題となってきた。今回本町では、時代背景に応じた行政対応を図るために、平成23年度から平成27年度を目標年次に第2回の変更を行うものである。

今回の集中改革プラン変更については、職員補充増加を図り今後集中して定年退職を迎える世代の交代への準備を図るものである。

○ 「集中改革プラン」変更にあたって

行財政改革推進本部を平成17年11月21日に発足し、各項目について検討し集中改革プランを策定し実行してきた。しかし、少子高齢化社会のなかで予想以上に事務並びに事業は増加傾向にあり、単なる行革の削減目標では推し量れない状況に向かっている。前述でのなお一層進むであろう高齢化社会と地方分権推進に向けて有為な人材を補充しながら世代交代への準備に入る。

添付 定員管理の適正化（第2回変更）

◎ 定員管理の適正化

平成23.4.1～平成28.4.1までの定員管理の取組み(変更)

- 数値目標設定の基本的考え方 → 一般行政職について適正な人事管理を行う。

今回の目標値変更設定にあたっては、今後定年退職を迎える人材の補充を目的とする。
病院については、今後の課題とする。

- 23.4.1～28.4.1までの数値目標

行政区分	年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	23.4.1～28.4.1	
		4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	計	対23.4.1 純減率 (%)
一般行政部門	減員		0	0	2	2	2	6	—
	増員		3	1	2	3	3	12	—
	差引		3	1	0	1	1	6	-9.7%
	職員数	62	65	66	66	67	68		—
	採用者見込み		3	1	2	3	3	12	—
	退職者見込み		0	0	2	2	2	6	—
特別行政部門	減員		0	0	0	0	0	0	—
	増員		0	0	0	0	0	0	—
	差引		0	0	0	0	0	0	0.0%
	職員数	8	8	8	8	8	8		—
	採用者見込み		0	0	0	0	0	0	—
	退職者見込み		0	0	0	0	0	0	—
公営企業等会計	減員		0	0	2	0	0	2	—
	増員		0	0	2	0	0	2	—
	差引		0	0	0	0	0	0	0.0%
	職員数	100	100	100	100	100	100		—
	採用者見込み		0	0	2	0	0	2	—
	退職者見込み		0	0	2	0	0	2	—
計	減員		0	0	4	2	2	8	—
	増員		3	1	4	3	3	14	—
	差引		3	1	0	1	1	6	-3.5%
	職員数	170	173	174	174	175	176		—
	採用者見込み		3	1	4	3	3	14	—
	退職者見込み		0	0	4	2	2	8	—

17. 4. 1現在の総職員数

170 人

22. 4. 1現在の目標総職員数

176 人

※「採用者・退職者見込み」は、各年度内の見込み者数を記入